


TOTO

密結形ロータンク

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。
取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。




安全に関するご注意 (安全のために必ずお守りください)

施工の前に、この「安全に関するご注意」をよくお読みのうえ、正しくお取り付けください。
この説明書では、商品を安全に正しくお取り付けいただき、お客様や他の人々への
危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。

表 示	意 味
 注意	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う 可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。


お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

	 は、してはいけない「 禁止 」内容 です。 左図は、「禁止」を示します。		 は、必ず実行していただく「 強制 」 内容です。 左図は、「必ず実行」を示します。
---	---	---	--

 注意	
 禁止	陶器に強い力や衝撃を与えない 陶器が破損してけがをしたり、水漏れして家財などをめらす財産損 害発生のおそれがあります。
	給水フレキホースを無理に折り曲げたり、たばこの火やカッター などで、傷をつけない 給水フレキホースが破損し、水漏れして家財などをめらす財産損 害発生のおそれがあります。
	止水栓を開けたままで、給水フィルターを外さない 止水栓を閉めないで水が噴き出して、家財などをめらす財産損 害発生のおそれがあります。
 必ず実行	設置工事に使用する部品は必ず付属部品および指定部品を使用する 正常な取り付けができなくなる可能性があります。

同梱部品

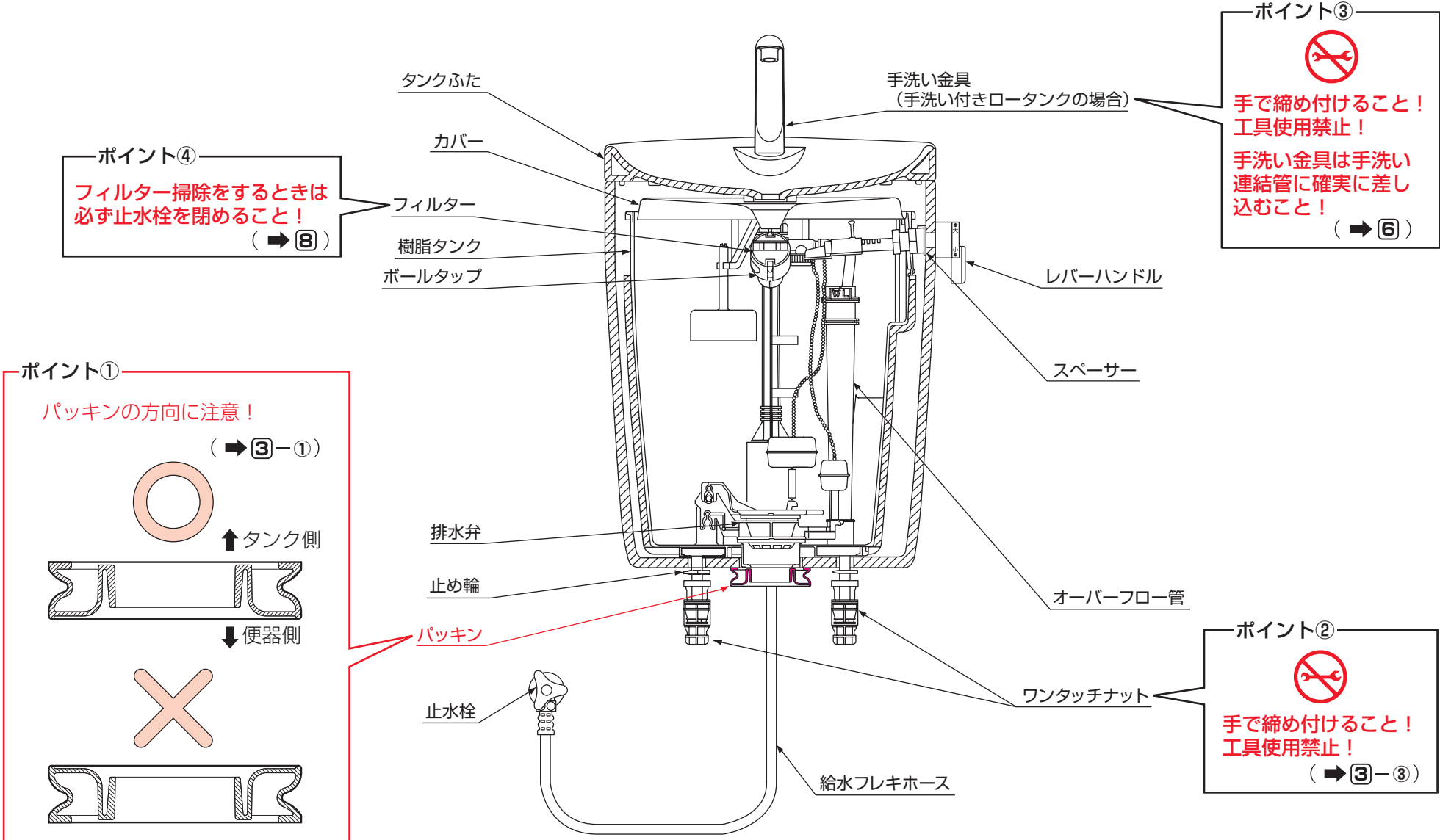
■陶器タンクから内部金具を取り出します。
※部品があるか、下記を参照して確認してください。

陶器タンク	タンクふた	カバー
 (1個)	 (1個)	 (1個)
大袋		小袋
手洗い金具	ワンタッチナット	パッキン
 (1セット) ※手洗い付きの場合のみ	 (2個)	 (1個)
止水栓	施工説明書	取扱説明書
 (1セット) ※止水栓付きの場合のみ	 本紙 (1部)	 (1部)

※ウォシュレットが取り付けの場合にご使用ください。

ウォシュレット用 給水ホースクランプ	 (1個)	ウォシュレットの給水ホース引っ掛け用 (➡⑩)
-----------------------	---	----------------------------

各部のなまえと施工のポイント

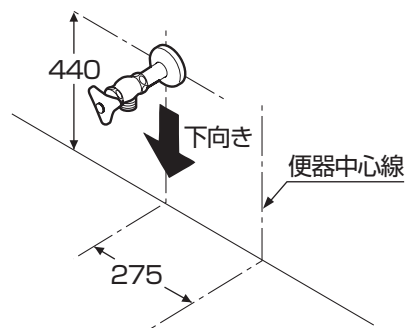


取付方法

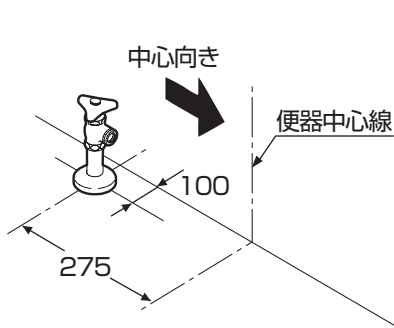
1 止水栓の向き

(単位: mm)

〈左壁給水の場合〉



〈左床給水の場合〉



※器具を取り付ける前に、必ず給水管内のごみ、砂などを完全に洗い流してください。

※壁給水の場合、給水フレキホースが無理なく取り付けように、止水栓の接続口の向きを調整してください。

※右給水の場合は、便器中心線に対し左右対称になるように施工してください。

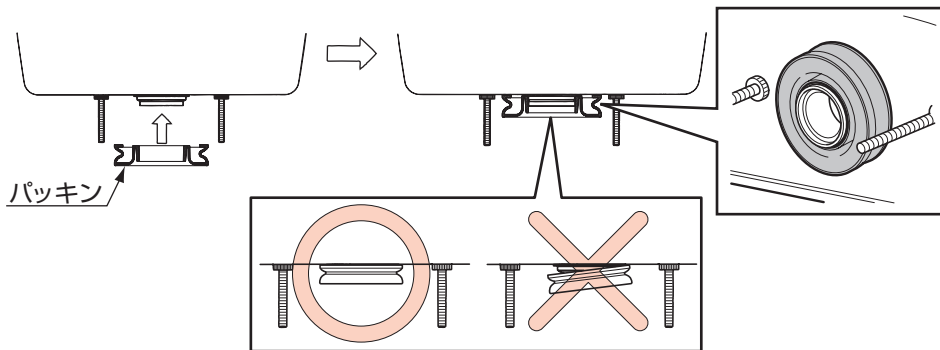
2 便器の取り付け

便器に同梱の施工説明書に沿って、便器を取り付ける。

3 ロータンクの取り付け

①ロータンクにパッキンを取り付ける。

※パッキンを湿らせると、取り付けやすくなります。



注意

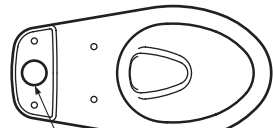


必ず実行

- ・同梱のパッキンを上図のように取り付ける
- ・パッキンはタンクの底に当たるまで、確実に挿入する
正しく取り付けないと水漏れします。

②ロータンクを便器に取り付ける。

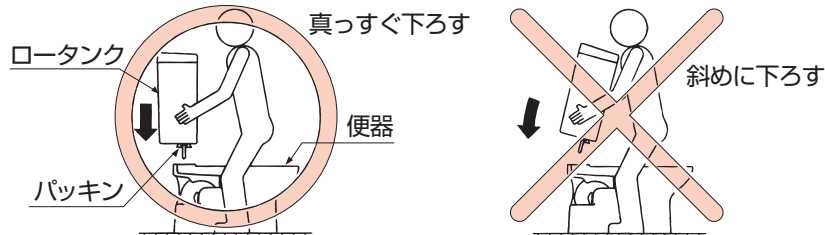
便器給水口周辺のごみなどを完全にに取り除いたあと、ロータンクを便器に取り付けてください。



便器給水口周辺のごみを取り除く

下図のようにロータンクを真っすぐ下ろすように便器に取り付けると確実にシールできます。

※パッキンが落下した場合は再度タンクに取り付けてください。



注意



必ず実行

パッキンおよび給水口周辺のごみを取り除く
水漏れするおそれがあります。



禁止

ロータンクを斜めに下ろさない
パッキンが正常に取り付かずシール不良で水漏れするおそれがあります。

③ワンタッチナットでロータンクを固定する。

注意

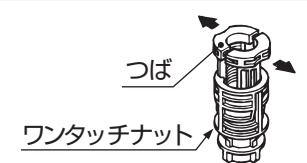


必ず実行

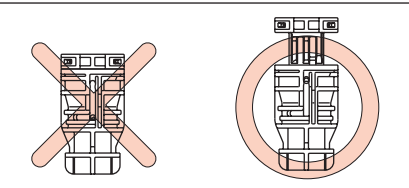
左右のワンタッチナットを確実に締めること

左右のワンタッチナットがしっかり締まっていないと、水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

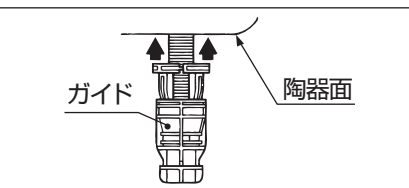
(1) つばが広がっていることを確認します。



※つばを引っ張り上げた状態にします。

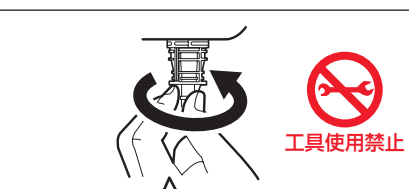


(2) つばの上面が陶器面に当たるまでボルトに差し込みます。



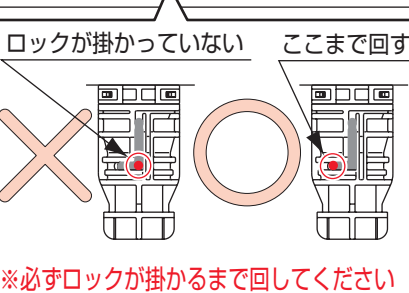
(3) ガイドを手締めで回らなくなるまでかたく締め付けます。

※再度、左右が確実に締まっていることを確認してください。



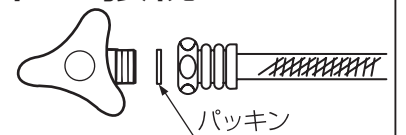
注意

ワンタッチナットを締め付けるときは必ず手で行うこと。
工具を使用すると破損するおそれがあります。

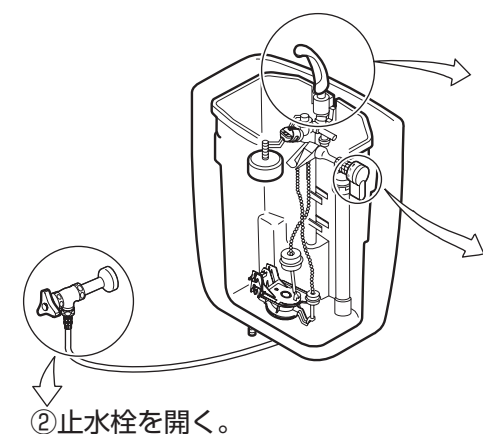


4 給水フレキホースと止水栓の接続

- ・給水フレキホースにねじれ、折れなどのないように接続する。
- ・パッキンを右図の位置に必ず組み込む。



5 止水位の確認

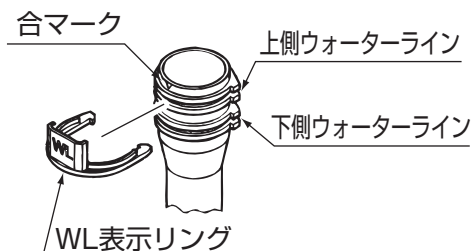


①カバーを外し、手洗い連結管に手洗い金具を差し込む。
(手洗い付きロータンクの場合)

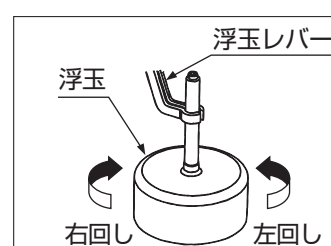
※手洗い金具を差し込まずに止水栓を開くと水がふき出します。

③止水位が標準水位(右記)に合っているか確認する。止水位を確認したら手洗い金具を抜いてタンクふたに取り付ける。

標準水位



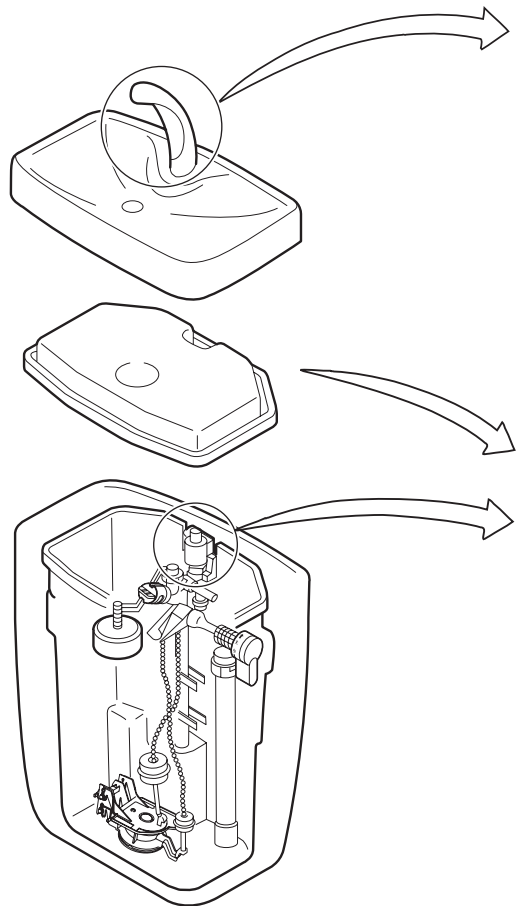
WL表示リングは、オーバーフロー管の上側・下側2カ所にセットできる構造になっていますが、水量にあわせて所定の位置にセットして出荷していますので、位置の変更は不要です。



止水位が標準水位に合っていない場合のみ
下図の要領で調整してください。

- ・右回し……止水位が下がります。
- ・左回し……止水位が上がります。

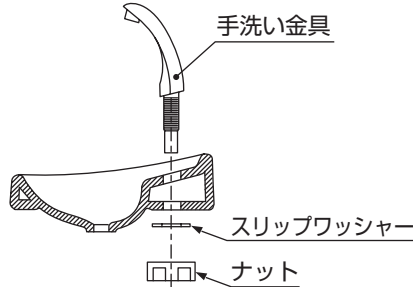
6 タンクふたの取り付け



①手洗い金具を取り付ける。
(手洗い付きロータンクの場合)



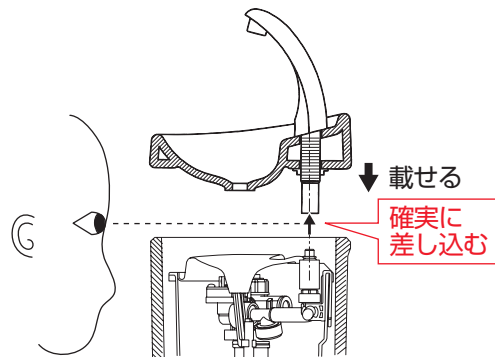
工具使用禁止



※ナットは、手で締めてください。

②カバーを樹脂タンクにあわせて取り付け。

③タンクふたを取り付ける。



※タンクふたが浮いていたり、ぐらつく場合は、差し込みが不十分ですので、再度差し込み直してください。

⚠ 注意



必ず実行

カバーやタンクふたなどは、確実に差し込む
水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

7 取り付け完了後の確認

- ・2～3度洗浄させて、便器・タンク内外への水漏れなどの異常がないことを確認する。
- ・水の出方が悪いときは、“⑧ フィルターの掃除”を参照して掃除を行う。

試運転後の確認事項

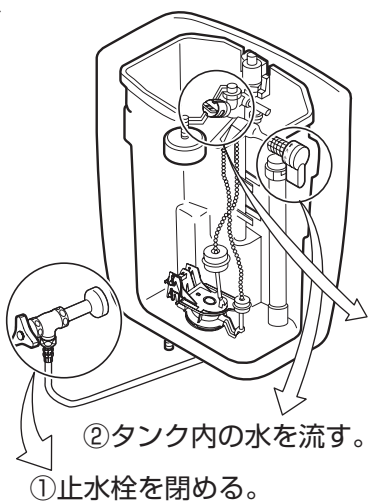
8 フィルターの掃除

⚠ 注意



必ず実行

- ・フィルター掃除前に必ずお読みいただき手順を守る
手順を守らないと水漏れするおそれがあります。
- ・フィルター掃除をするときは、必ず止水栓を閉めタンク内の水を流してから行う
水圧でフィルターが飛び出すことがあります。



③タンクふたとカバーを外す。

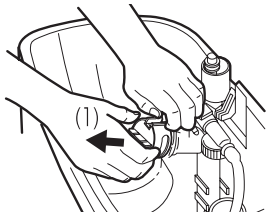
⚠ 注意



必ず実行

タンクふたは落下しない
ように注意する
割れることがあります。

④フィルターを外す。

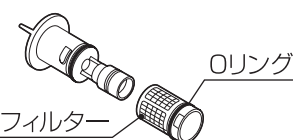


(1) フィルターロックを外してください。

(2) 左に回してください。(約90度)
(3) 引き抜いてください。(かたい場合があります。かたい場合は、ボールタップを支えて引き抜いてください)



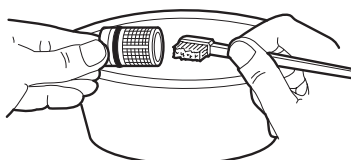
(4) 左に回してください。(数回転回してください)
(5) 引き抜いてください。



フィルター

Oリング

⑤フィルターの外側を掃除する。



※外側をこすらないでください。
Oリングに傷がつくおそれがあります。

⑥フィルターを付ける。

- ・掃除後は、逆の手順でフィルターつけてください。
- ・フィルターは右に約90度カチッというまで(突起部が合うまで)確実に回してください。
- ・フィルターロックをはめ込んでください。

⑦作動の確認。

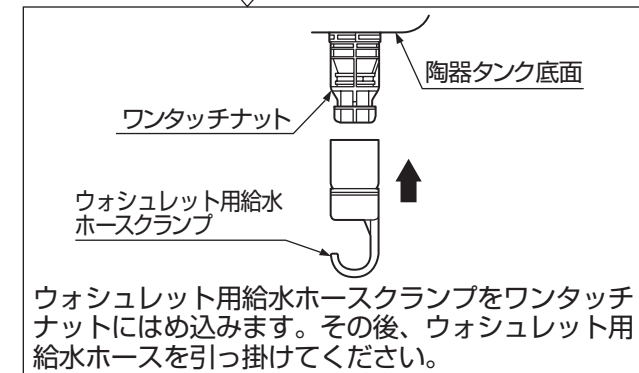
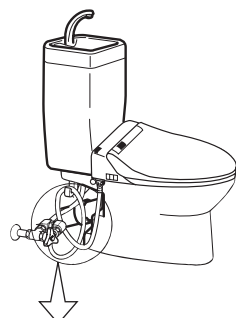
手洗い連結管を手でふさいでから(手洗い付きロータンクの場合) 止水栓を開き、正常に作動するか確認してください。

9 陶器表面の確認

- ・陶器表面に傷がないことを確認してください。
陶器表面に金属類(時計のバンド、ベルトのバックルなど)が強く接触したり、こすれたりすると黒や銀色のスジ状の跡がつくことがあります。
スジ状の跡がついた場合は、研磨剤入りの洗剤などで軽くこすって除去してください。
- ・施工したあとは、タンクふたなどに油などの見えない汚れ(コーキング剤、配管用接着剤など)の付く場合がありますので、トイレ用中性洗剤(研磨剤なし)を使って、必ず汚れをふき取ってください。

10 ウォシュレット用給水ホースクランプの取り付け(ウォシュレットが取り付けの場合)

ウォシュレット用給水ホースの納まりがよくないときなどは下図のように使用する。



※サイドパネルが取り付け便器ではご使用になれません。

※同梱の取扱説明書は、必ずお客様にお渡しください。